

**大学発新産業創出プログラム プロジェクト推進型 ビジネスモデル検証支援
事後評価結果**

研究開発課題名:	界面活性剤を使用せずに香りを閉じ込めるアロマエフィの事業化検証
研究担当者 (所属・役職・氏名)	信州大学 学術研究院 教授 酒井 俊郎

1. 本事業での活動目的

提案者は、界面活性剤を使用しないエマルション製品(エフィ)および、エフィ製品製造技術を、製造メーカーに向けた自社開発・製造などのパッケージサービス(量産化装置販売+製造レシピ提供+導入コンサル)や、一般消費者向にエフィ製品を販売する事業の立ち上げを目指している。特に、本事業では、香り成分(精油、水に難溶)をエフィ技術により水中に閉じ込めた「アロマエフィ」の事業化検証を進める。

2. 総合所見

事業化仮説に基づいたヒアリングを行い、市場検証と技術検証を的確に実施した点、関連特許を出願している点を評価する。事業会社との共同研究も進めており、着実に事業化を進めることを期待する。

以上